





www.opengis.co.jp



この説明書は、**TNT**mips フローティン グライセンスのサーバ設定と、クライア ント設定についてのテクニカル・ガイド です。御不明な点につきましては、同梱 の英文リリース・ノート、あるいは弊社 (TEL: 03-3623-2851)までお問い合わせ 下さい。



また、Windows か、それ以外の OS かでも作業が異なります。

サーバとクライアントは、必ずしも OS を統一する必要はありませんので、 サーバーが Windows 、クライアントは MacOSX のように 自由に組み合わせてください。

これから行う作業は次の4つです。

🐶 ①サーバ側のインストール → ②サーバ側の設定

🤜 ③クライアント側のインストール → ④クライアント側の設定



さあ、次のページへすすみましょう...



TNTmips のフローティング・ライセンスを管理するソフト『LMTOOLS』をサーバマシン (Windows2000, XP, 2003) ヘインストールする作業をご 紹介します。 MacOSX や Linux/UNIX をライセンス管理サーバにする場合は、8 ページのインストール作業をご覧ください。

キーの挿し込み!

ライセンスキー (ドングル)をサーバに挿し込んで下さい。通常は、 写真のような USB タイプの HASP キーになります。ドライバのイン ストールなどが始まりましたら、とりあえずキャンセルして下さい。 後で、ちゃんとインストールが実行されます。

CD-ROM のセット

インストール CD-ROM をマシンにセットします。自動的に下のようなイン ストーラが起動しますが、もし起動しない場合は、CD-ROM ドライブのア イコンをダブルクリックして、インストーラを実行してください。





N

MicroIm

▼インストーラのタイトルが現れました ら、Install... ボタンを押します。

▼ Select Item to Install ウィンドウが 現れましたら、さらに Floating License Manager (FlexLM) を選択して OK ボタ ンをクリック。



▼ Welcome ウィンドウが現れます ので、Next ボタンをクリック。

ne to the InstallShield W

WARNING: This program is prot international treaties.





インストールしました『LMTOOLS』の設定を行い、ライセンス管理プロセスを開始します。 この作業が終わりますと、サーバ側での設定は終了。 あとは、クライアント側の設定を行うのみです。





▼ Service Name 欄を、FLEXIm Service 1 に切り替えます。もし、切り替えられない 場合は、枠内に直接 FLEXIm Service 1 と 入力してください。





実際に TNTmips を起動するクライアント側の設定を行います。まずは、インストール CD-ROM をセットして、シングルライセンスと同様に TNTmips をインストールします (Windows98,Me,2000, XP, 2003) 。 クライアントとして、MacOSX マシンを使用される場合は、10 ページのイ ンストール作業をご覧ください。

こ □ CD-ROM のセット

▼インストール CD-ROM をセットして、 クライアント側に、シングルライセンスと 同様 TNTmips をインストールします。

別刷インストールガイドを読む



▼詳しいインストール方法は、別刷りのイ ンストールガイド for Windows をご覧く ださい。





TNTmipsがインストールできましたら、ライセンス設定(License Configuration)ウィンドウを表示して、ライセンスサーバの情報を入力します。フロー ティング・ライセンスに切り替えたあとは、TNTmipsをいつものように起動してください。もしうまくいかないようでしたら、弊社(info@opengis.co.jp) までお気軽にお問い合わせください。





TNTmipsのフローティング・ライセンスを管理するためのソフト『Imgrd』をサーバマシン (MacOSX,Linux,UNIX に対応) にインストールする作業 をご紹介します。 Windows マシンをライセンス管理サーバにしたい方は、2ページのインストール作業をご覧ください。

a

キーの挿し込み!

ライセンスキー (ドングル)をサーバに挿し込んで下さい。通常は、 写真のような USB タイプの HASP キーになります。

CD-ROM のセット

▼インストール CD-ROM をマシンにセットします。自動的にデスクトップ 上にマウントされますので、アイコンをダブルクリックして中身を開き、 3)Only paying clients this key driver/FLEXIm License Server フォルダを 開きましょう。

こ ファイルのコピー



▼自分のホームディレクトリ (例えば、/Users/taichi/)に、 インストール用フォルダを作成 します。名前は、tntflexserver としてください。



▼あとは、作成しました tntflexserver フォルダの中へ、FLEXIm License Server 内のすべてのファイルをコピー してください。これで、管理ソフトの インストールは完了です。



インストールしました『lmgrd』の設定を行い、ライセンス管理プロセスを開始します。 この作業が終わりますと、サーバ側での設定は終了。あとは、 クライアント側の設定を行うのみです。

キーの認識 2 ▼もし、HASP キーが認識されていない場合は、別刷りの TNTmips インストールガイド **UNIMP** for MacOSX をお読みいただき、HASP Driver をインストールしてください。 68 HASP Driver 1.1.2 Terminal の起動 ▼ MacintoshHD/Applications/Utilities フォルダ内の 000 コンビュータ ホーム ---··· ::= · Terminal を実行します。 戻る 進む 表示 torx 100 cm 10 Print Center ODBC Administrato Network Utility 管理プロセスの開始 ▼次のコマンドを入力します。 000 Terminal — tcsh (ttyp1) ac:~] taichi% pwd ers/taichi cd [enter] taichi% Is shi% is Network Trash Folder Pictures Public Readte.html Sites TNTmips_Info exserver/ lexserver/ lexserver/ lexserver cd tntflexserver [enter] ./chkupd -remote [enter] ./Imgrd -c tntprod.lic -l tntflexlog.txt [enter] erver taichi% Is Imamering: Imgrd Imutil updinfo.u .txt of a tntprod.lic stem.dylib /tntflexserver] taichi% ∎ ▲これで、管理プロセスが開始されます。



実際に TNTmips を起動するクライアント側の設定を行います。まずは、インストール CD-ROM をセットして、シングルライセンスと同様に TNTmips をインストールします。 クライアントとして、Windows マシンを使用される場合は、6ページのインストール作業をご覧ください。

a. CD-ROM のセット

▼インストール CD-ROM をセットして、 クライアント側に、シングルライセンスと 同様 TNTmips をインストールします。

別刷インストールガイドを読む



▼詳しいインストール方法は、別刷りのイ ンストールガイド for MacOSX をご覧くだ さい。





TNTmipsがインストールできましたら、ライセンス設定(License Configuration)ウィンドウを表示して、ライセンスサーバの情報を入力します。フロー ティング・ライセンスに切り替えたあとは、TNTmipsをいつものように起動してください。もしうまくいかないようでしたら、弊社(info@opengis.co.jp) までお気軽にお問い合わせください。

a Change License Configuration の起動



▼ MacintoshHD/Applications/TNTproducts6.8/ Change License Configuration を実行します。

Change License Configuration の設定変更



▼ FlexLM Floating License に切り替えて、ライ センスサーバーの IP アドレスを入力します。

▼入力できましたら、OK ボタンをクリックしま しょう。

C. TNTmips の起動



▼ MacintoshHD/Applications/TNTproducts6.8/ TNTmips を実行します。これで TNTmips がフ ローティングライセンスとして起動します。







F ライバのあるなしは自動的に認識し てインストールされますが、それで もうまくいかない場合は、手作業によるイ ンストールが必要になります。Windowsの 場合は TNT mips インストール先フォルダ (C:¥Program Files¥MictoImages¥TNT68)の 中にある hdd32.exe(HASP key)をダブルク リックしてインストーラを起動してください。 MacOSX の場合は、CD-ROM/3)Only paying clients install this key/HASP Driver 1.1.2 をダ ブルクリックしてインストーラを起動してく ださい。それでも動かない場合は、USB ポー トを差し替えてみてください。

TNTlite を別に インストールする必要はあるの?

りません。TNT mips の起動前にスタートメニューか らプログラム /MicroImages/TNT products 6.8/Lisence Configuration を選択して、Free TNT lite License に切り替 え、OK ボタンを押すことで、mips から lite へ変更されます。 mips へ戻す場合も同様です。



最新情報は

www.opengis.co.jp

にて 随時提供しております 株式会社オープン GIS 〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851 FAX (03)3623-3025 URL http://www.opengis.co.jp/ E-mail info@opengis.co.jp